



高山市小・中学校教育の重点

挑戦し続けるたくましさの育成

達成感と貢献感を積み重ねることが挑戦するエネルギーになる

学校の教育目標

ふるさとを愛し 心豊かに自立する子

考えをつなぐ 心をつなぐ 元気をつなぐ

[育てたい資質・能力]

対話を通して 自分の考えをつくり 動き出す力 (北稜校区3校)

北稜校区で育てたい子

R2 北稜校区学校運営協議会

人の心の痛みを知り、困難にくじけずに
立ち向かっていける子

[考えをつなぐ] 学びづくり

[心をつなぐ] 生活づくり

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり
- ・目を見て黙って最後まで聴く姿勢づくり
- ・得た情報と自分の考えをつなぎ応える姿勢づくり
- ・子どもとつくる授業(学び手が主役)
- ・深い学びを実感する振り返りの場の位置づけと指導
- ICT 活用推進

- 「なりたい自分」へ向かう取り組み
- ・担任、家族との対話から「なりたい自分」を決め、実現に向けた取り組み内容を明らかにする。
- ・自己評価に加え、教師や仲間の認め、家族の励ましから自分を見つめ、次の取り組みに向かう。
(三者懇談 他学年との交流)
- 思いや願いからつくる学級・学校の楽しい活動
(委員会活動 縦割り班活動 学級活動)

[元気をつなぐ]

- 一人一人の居場所がある安心・安全な学校 絆づくり
- ・教育相談、スマイルサポーター制度を活用し、児童一人一人と対話し、得た情報を関係職員で共有しながら、複数職員(チーム)で早期対応や計画的な支援にあたる。
- 家庭・地域や諸機関との連携・協働
- ・地域の一員として、ふるさとの環境や人々の生き方に学び、考えを発信する。
(生活科、総合的な学習の時間「奥飛騨パラダイス計画」、防災教育、挨拶、地域行事への参加)

「郷土教育」 「多様な考えに学ぶ」 「自分の命は自分で守る」

[教職員は児童にとって一番身近な大人の姿]

- 事実(子どもの声や姿・実践の評価・働き方等)で語り 学び合い支え合う職員集団
- 子どもに 保護者に 地域に 同僚に信頼される職員